

私、三上系之が技術士でない理由

こんにちは、三上系之(みかみつぐゆき)です。

最近、私が技術士でないことに関して
みなさんから以下のようなメールを頂くことが多くなりました。

- ・三上さんは技術士ではないのですか
- ・三上さんはなぜ技術士を保留にしているのですか
- ・三上さんは技術士ではないのに、どのように情報を集めているのですか
- ・これらの教材が事実であれば三上さんは合格できるはずですよ
のような内容です。

本当に、いろいろな方からメールを頂くことが多くなりました。

確かに、技術士でない人間が
次から次と技術士の教材を販売し、

毎年右肩上がりで
一次試験や二次試験の合格者を
輩出し続けていけば不思議ではないと思います。

逆の立場であれば
私も同じようなことを質問したかもしれません。

最初に申し上げておきますが、
私は技術士ではありません。

そして、今後も技術士二次試験を
受験する予定はありません。

今、この文章を読んでいる人の中には、
技術士じゃないヤツの話なんか聞けるか！
と言う人もいるかもしれません。

そんな方は、今すぐ右上の×ボタンを押して
このサイトから去って頂いて結構です。

私はそんな方に用はありません。

では、興味がある方だけ
以下の文章を読んでください。

私は今から8年ほど前に一度
技術士二次試験を受験したことがあります。

結果は不合格でした。

ただ、実際に受験してみて感じたことは
これは私が進むべき道なのだろうか
と言うことです。

実際に受験したから気付けたのですが、
自分は技術士になっても
何もやりたいことがないことに気がきました。

今改めて考えれば
なんとなく技術士一次試験を受験し
一発合格できたために
その勢いで二次試験に臨んだだけでした。

その時、自分がこれからどうやって生きて行くべきか
とても悩んでいました。

なんとなく会社に通い
それなりに安定した給料が
毎月月末には振り込まれる生活をしていました。

しかし、なんか毎日が充実していないのです。

そして、あるとき自分の過去を紙に書き出していると
そこには幼少時代勉強ができなくて
毎日放課後に残されていた辛い過去が綴られていました。

まさに、自分の原点を見つけたような気分でした。

それから私はいろいろと考えるところがあり、
その時勤めていた建設コンサルタントの会社に辞表を提出し
自分で会社を設立することにしました。

会社の主な業務内容は
自分の過去と同じように勉強が苦手な人に
勉強の仕方をお伝えする仕事です。

そこで販売したのが
自分の今までの各種試験の不合格から学んだ
「不合格から学ぶ合格法(技術士一次試験)」という
教材とメルマガの配信を組み合わせた
みんなで一緒に勉強する新しいスタイルの講座でした。

この講座でも度々、
「三上さんの技術士の部門は何ですか？」などの質問を頂き
質問を頂いた方には自分が技術士でないことを
お伝えしていました。

ただ、公の場では公開していませんでした。

それは、自分が技術士でないことを公開すると
私の元からみんなが去っていくのではないかという
胸を締め付けられるような恐怖心があったからです。

ただ、「不合格から学ぶ合格法(技術士一次試験)」という講座が終了し、

マニュアルに沿って勉強した人は約8割の合格率となり、

また、合格した人からは二次試験の講座もお願いしたいというたくさんのメールを頂きました。

みなさんからメールを頂いた当初は技術士でない私がみんなを合格に導けるのか確かに不安もありました。

ただ、偶然にも私は次のような方から指導を受けていました。

その方は、技術士の部門を複数取得し総合技術監理部門も取得し、

さらに論文を指導する人を指導する(先生の先生)という日本でも数少ない人でした。

そして、今みなさんに二次試験の教材の中でお伝えしていることはこの方からの学びがベースになっています。

そして、この方から学んだ「技術士試験の本質」と自分の幼少時代から築いてきた各種試験の不合格から学んだ体験を組み合わせれば

みなさんを一発合格させてあげることができるのではないかと思います。技術士二次試験の対策講座を開設することになります。

初年度の講座では思考錯誤の連続でしたが、初年度から一発合格者が出たときは自分でも信じられない気分でした。

そして、その二次試験対策講座の中で受講者と築き上げたノウハウをマニュアル化し講座に参加していない人にも活用して頂きたいと思い

「技術士二次試験初心者でも7日で選択論文(課題解決能力)が書ける! 29のステップ」

<http://suninfo.co.jp/g2ht/>

「技術士二次試験初心者でも現状・課題・対策を1日でまとめる13のステップ」

<http://suninfo.co.jp/g2gkt/>

「50歳以上の初受験者でも技術士二次試験の論文が記憶できる! 12のステップ」

<http://suninfo.co.jp/g2kioku/>

などの教材を販売するようになります。

そして、技術士試験に関する情報の収集は、知人の技術士の方や自分なりに図書を調べたりして勉強しています。

ただ、一番の情報源は
受講生とのやりとりの中で気付いた
受講者がどこで躓いているのか

どうしたら論文が書けるようになるのかという
まさに受講者が抱えている悩みそのものにあります。

そして、私の場合他の指導者と違うところは、
「どうしたら技術士試験に合格できるのか」ではなく、

「どうしたらあなたを技術士試験に合格させてあげることができるのか」
というところに主眼を置いています。

つまり、メールサポート講座などのやりとりで
あなたのクセや弱点といった
その人特有の不合格要因を早い段階で見つけてあげて

「どうしたらあなたがやる気になるのか」
「どうしたらあなたが行動に移せるのか」
という「行動」の部分に着目しています。

多くの指導者は
「知識」を教えようとはしますが、

私の経験から言うと
知識は教えれば教えるほど
勉強がつまらないものになります。

そして、最後にその人は
勉強をしなくなります。

では、どうしたら勉強が楽しくなるかというと
「相手に気付かせてあげること」が重要だと考えます。

これは、一見遠回りに見えるのですが、
自分で気付いたことというのは
一生忘れることはありません。

つまり、いかに相手に気付かせてあげる仕組みを作ってあげるのが
最短の合格法だと思っています。

そして、この勉強法は先の合格発表で
一次試験 ⇒ 二次試験 ⇒ 総監
の全てを一発合格し、最短の期間2年9ヶ月で合格した人や

その他にも多くの合格者が出たことで
証明されたと考えています。

また、何度も二次試験に不合格になってから
私の講座を受講した人は、
根本的に二次試験の勉強法が間違っていたとおっしゃっていました。

私は以前、二次試験の勉強をしていたときに
二次試験の勉強の仕方が分からずに悩んでいました。

そして、この悩みを明確に説明してくれる
図書や通信教育はありませんでした。

通信教育のほとんどは
いきなり論文を赤ペンで添削するものでした。

ある程度論文が書けるようになった人や
受験2年目の以上の人であれば
論文の添削は意味があると思いますが、

初受験の人には
たぶん余計に訳が分からなくなる可能性があります。

理想を言えば、
私が論文の基本的な考え方や書き方について
20部門全ての技術的アドバイスをできればいいのですが
現実的には難しいものがあります。

そして、今まで販売してきた教材は、
自分が過去に勉強したときに
こんな教材やこんな講座があれば良かったという
過去の自分への手紙でもあります。

最後に、ここまで読んでくれているあなたのために
簡単かつ最も重要なアドバイスをプレゼントしておきます。

今までいろいろな人を見てきましたが、
以下のような方はいつまでたっても合格ができない傾向があります。

それは、自分で予想問題を作成して
なんとなく模範解答と似たような論文を作成して満足しているタイプです。

予想問題は論文をある程度書ける人が
2年目以降の受験で行うことは意味がありますが、
初受験の方にはお勧めしません。

それに対して合格できるタイプの人は
過去5年分の問題を正確に単語レベルで分析し、
模範解答を正確に分析し、
そこから自分なりの論文のパターンを作り出し、
ある程度の論文をストックできる人です。

論文と言うのは、
なんとなくでも書いてしまいます。

しかし、この「なんとなくでも書ける」が
非常にクセものです。

論文というのは
勉強のやり方をちょっと間違っただけ
恐ろしいくらいに結果が出なくなります。

ぜひ、今この文章を読んでいるあなたには
正しい勉強法により短期間で技術士試験に合格し
あなたが望む人生を歩んで欲しいと思っています。

そして、もし技術士一次試験や二次試験の
勉強の仕方や論文の書き方で悩んでいることがあれば
一人で悩まずお気軽にご連絡頂ければと思います。

一緒に頑張っていきましょう！

三上系之

【 技術士一次試験・二次試験の参考資料 】

技術士一次試験・二次試験の参考となる図書やサイトを『 技術士.com 』というブログにまとめてご紹介しています。暫定的なサイトで見た目は良くありませんが少しでもあなたのお役に立てればと思っています。興味がある方は『 技術士.com 』と検索していただくか、以下のアドレスをクリックして頂ければと思います。

<http://gsejinn.blog67.fc2.com/>

【 技術士二次試験 わかりやすい合格マニュアル&通信教育 】

技術士二次試験の論文が苦手な方のために、「わかりやすい合格マニュアルセット」の販売を行っております。また、一人で勉強することが苦手な方にはマンツーマンの通信教育の追加も可能です。興味がある方は『 技術士二次試験 合格マニュアル 』と検索していただくか、以下のアドレスをクリックして頂ければと思います。

<http://suninfo.co.jp/g2set/>

今、この文章を読んでいるあなたには、ぜひ、1日も早く技術士一次試験・二次試験に合格して、あなたが本当に望む人生を歩んで欲しいと思います。お忙しいなか、ここまで読んで頂きありがとうございました。

また、一次試験・二次試験に関して何か分からないことがありましたら、下記までお気軽にお問い合わせして頂ければと思います。

メールでのお問い合わせ

mikami-g2@suninfo.co.jp

電話でのお問い合わせ

[TEL 0263-48-3443](tel:0263-48-3443)



技術士試験合格アドバイザー

三上系之